Disaster Preparedness Week

防災週間

8月30日(日)
～
9月05日(土)



知ろう！防災 行こう！訓練



防災キャラクター
「ふんわりふむふむ」

いつか来る その日のために 今、防災

（令和８年度東京消防庁防災標語 作者：山本 永輝さん）

【問合せ先】志村消防署　TEL:03-5398-0119
【発行元】　志村防火防災協会



対策 ① 家具の転倒防止対策

地震が起きた時、たんすや棚が倒れてきて怪我をしたり、最悪の場合、命を落とす危険があります。
その危険をなくすために対策をしましょう!!

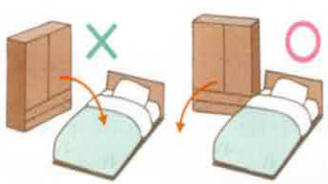


集中収納・収納工夫



クローゼットや押入れ等に荷物を集中的に収納して生活空間に家具類を置かないようにしましょう。

レイアウトの工夫



もし倒れてきてもケガをしない場所、出入口を確保できる場所に家具類を置きましょう。

対策器具で固定



家具や家電製品が地震時に転倒・落下・移動をしないように、対策器具で固定しましょう。

対策 ② グラぴたスイッチ（感震ブレーカー）

阪神・淡路大震災や東日本大震災では、出火原因が特定されたもののうち、約6割が電気火災でした。

地震の揺れを感知し、電気を自動で遮断する「感震ブレーカー」を設置して、電気火災を防ぎましょう。

詳しくは裏面へ



対策 ③ マイ消火器の設置・使用

持っていますか？マイ消火器。

万が一火災が発生しても、消火器具を使用した場合は、約7割が被害軽減につながっています。

火が小さいうちに消火できるようマイ消火器を設置し、使い方を覚えましょう。



グラグラ揺れたら、ぴたっと電気を止める

グラぴたスイッチ

を設置しましょう！



阪神・淡路大震災や東日本大震災では、出火原因が特定されたもののうち、**約6割**が**電気火災**でした。

● 地震発生直後

地震の揺れで可燃物が電気ストーブに落下・接触し、出火



● 停電復旧後

停電から復旧後に、断線した電気コードから出火



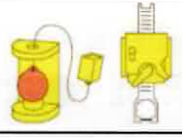
グラぴたスイッチ（感震ブレーカー）とは

地震の強い揺れを感知して、電気を自動的に遮断する機器です。
大きな地震が発生した時に、外出中や緊急に避難する必要がある場合、ブレーカーを落としたり電気製品のコンセントを抜くことができていなくても、電気火災を防止する有効な手段です。

感震ブレーカーの種類と主な特徴



ご家庭の事情に合ったタイプを選びましょう

タイプ	分電盤タイプ（内蔵・後付型）	コンセントタイプ	簡易タイプ
図			
特徴	・感震精度が高く、作動信頼性が高い ・電気工事必要 ・他のタイプに比べ高額	・工事不要のタイプがある。 ・コンセントごとに通電遮断できる	・工事不要 ・比較的安価 ・分電盤によっては取付け困難

感震ブレーカー設置時の注意点

感震ブレーカーが作動した場合、強制的に停電となることから・・・

●夜間に備えて、懐中電灯や停電時に点灯する電灯設備等を常備しましょう。
●在宅医療用機器等を使用している場合、予備のバッテリーや家庭用発電機等を備える必要があります。
●電気の復旧前に、周囲の整理整頓を行い、電気機器等の本体や配線及びプラグに損傷がないか確認してから復旧を行いましょう。



リチウムイオン電池関連火災が増加しています！！



リチウムイオン電池関連火災とはリチウムイオン電池を搭載した製品から出火した火災のことをいいます。

動画はこちら↓



身近にあるリチウムイオン電池搭載製品

（例）



こんなときは危険 ⚠ 今すぐチェック

- ☐ 熱のこもりやすい場所で使用している
- ☐ 膨らみ、変形している
- ☐ 過去に落下させたことがある
- ☐ 充電中や使用中に発熱することがある
- ☐ 充電できないなどの不具合がある





一つでも当てはまる場合は火災の危険が・・・！



リチウムイオン電池関連火災（令和7年中）のうち、約6割が充電中に発生しています。

火災を防ぐポイント

① 衝撃を与えない、分解しない。
② 燃えやすいものがない場所で充電する。
③ 指定された充電器を使用する。
④ 発熱などの異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する。
⑤ 車内など熱がこもりやすい場所での使用は控える。

住宅用火災警報器を備えましょう

住宅用火災警報器は、煙や熱を感知して火災が発生したことをいち早く知らせてくれます。



万が一火災が発生したら

① 火花や煙が激しく噴出している場合は、近寄らない!!
② 火花や煙の勢いが収まったら、大量の水や消火器で消火する。
③ 消火後に、安全に配慮し可能であれば水没させる。





119番通報は安全な場所から通報しよう！

